

D&I AWARD 2023にて 最高位の「ベストワークプレイス」を初めて受賞

セガサミーホールディングス株式会社(本社:東京都品川区、代表取締役社長グループCEO:里見治紀)は、ダイバーシティ&インクルージョンに取り組む企業を認定・表彰するアワード「D&I AWARD 2023」において、最高位の「ベストワークプレイス」を初めて受賞しました。



■D&I AWARDとは

「D&I AWARD」は、株式会社JobRainbowが、ダイバーシティ&インクルージョン(以下、D&I)に取り組む企業を認定する日本最大級のアワードです。2021年度より開始され、日本で活動する企業のD&Iの取り組みを、「ジェンダー」「LGBTQ+」「障害」「多文化共生」「育児・介護」の5つの要素、計100項目にわたり可視化ならびに評価しています。1項目につき1点の合計100点で構成され、スコアに応じて「ビギナー(1~20点)」「スタンダード(21点~60点)」「アドバンス(61点~80点)」「ベストワークプレイス(81点~100点)」の認定を授与しています。

■セガサミーグループの取り組みについて

セガサミーグループはダイバーシティ・エクイティ&インクルージョンを経営の根幹に位置づけ、すべての従業員がポテンシャルを最大限に発揮できる環境の構築に取り組んでいます。

その想いを示す手段の一つがレインボーストラップです。2021年から、LGBT+を理解・支援する人を意味する「アライ(ally)」に賛同する従業員に対し、グループ各社のロゴにレインボーカラーを施した特製ネックストラップを配布しています。2024年1月現在、国内グループ企業で働く約1,000名が同ストラップを着けて業務に従事しています。

また、グループ会社の経営層および管理職を対象として、疑似体験を通じて合理的配慮について理解を深めることを目的とした「障がい者理解体験型ユニバーサルマナー研修」を実施するなど、様々な施策を通じて、多様な人財の活躍を促進する環境の構築と組織文化の醸成に努めています。



アライ(ally)を示すレインボーストラップ

今後もセガサミーグループは、ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョンを推進し、多様な人財が自分らしく活躍できる環境づくりを推進することで、皆様に多くの感動体験を提供してまいります。